

第4回札幌市災害時物資供給検討会 議事概要

1 日時

令和6年7月25日（木）15時00分～17時00分

2 会場

T K P 札幌駅カンファレンスセンター3階ホールB

3 出席団体

【学識経験者】

国立研究開発法人 防災科学技術研究所

【小売】

イオン北海道株式会社／NPO法人コメリ災害対策センター／株式会社サッポロドラッグストア／株式会社セコマ／株式会社セブン-イレブン・ジャパン／株式会社ラルズ／株式会社ローソン

【輸送】

一般社団法人札幌地区トラック協会／一般社団法人 AZ-COM 丸和・支援ネットワーク／佐川急便株式会社／日本通運株式会社／北海道福山通運株式会社／ヤマト運輸株式会社

【倉庫】

札幌倉庫協会

【行政機関】

北海道運輸局／北海道開発局／北海道／札幌市

4 議事

(1) 札幌市災害時物資供給マニュアル素案について

ア 札幌市災害時物資供給マニュアル全体版

イ 札幌市物資集積拠点運営マニュアル骨子案

札幌市スポーツ交流施設 コミュニティドーム（つどーむ）編

(2) 図上訓練について

(3) 今後の予定

5 主な意見

【札幌市災害時物資供給マニュアル素案について】

〔物資提供依頼に係る様式〕

○物資提供依頼票について、能登半島地震の際、様々な自治体から依頼を受けたが、様

式を使用した依頼が1件もなかった。メールと電話しか活用されていなかったため、対応できるように準備しておいた方がよい。

- 様式に、商品毎に入り数とサイズ等の詳細を記載していると、災害発生後の混乱している中で物資供給自体が遅れてしまうことが懸念される。発災してから1か月後であれば可能と思うが、発災後3日～1週間はもう少し簡便的な方法を検討していただいた方がよい。
- 様式に出荷場所や連絡先を記載するが、実際に出荷する場所は本社ではなく、別の場所になる。そのため、実際にどちらの連絡先を記載するのか。出荷をする事業者と直接やり取りをされても指示がないとできないと回答されてしまう可能性がある。事業者によりシステムが異なるが、どこを運用のコントロールタワーとして物資供給の指示を出しているかにより変わってくる。
- 様式の備考欄にアレルギーの有無等があるが、食品表示法において表示義務があるので不要ではないか。
- 様式の役割は、札幌市から小売事業者には何がどれだけ必要かの依頼を出す文書であるにも関わらず、小売事業者から追加情報を書いた上で札幌市に報告する文書を混ぜてしまっているため混乱しているのではないか。単純に札幌市からの要請を記載する様式と札幌市に報告する様式に分けて、札幌市への報告様式は納品の報告様式と一緒にした方がわかりやすいのではないか。
- 車両依頼では、詳細情報は不要。必要な車両の大きさとどこからどこまで輸送するかの情報でよい。
- 様式はわかりやすく、正しく情報伝達できるものが好ましいが、A4手書きの書類をFAXでやり取りすると読みづらくなる。状況が状況であるため、スピードを優先すると途中で誤った情報になりかねない。品目を別の様式にする方がよいのではないか。
- 札幌市が知りたい情報がある一方で、輸送先の情報など事業者が知りたい情報もある。
- 様式は増やしすぎると混乱するため詰めたという札幌市の意向はわかるが、小売事業者としてはまず札幌市の要請に応えられるか否かになる。やり取り回数は多くなるが、段階ごとに区分けする様式にしてはどうか。
- 約300か所の避難所分の依頼書を書くのか。枚数を書くのは時間も含めもったいない。
- パレットで出荷することは可能だが、パレットは返却してもらえるのか。返却方法等についての考え方により、運用方法が変わってくる。

➤ マニュアル作成の中で、様式については、様々な項目を記載しているが、図上訓練を踏まえて、年度末までにまとめる。

[物資集積拠点運営マニュアル骨子案 つど一む編]

- 使用するフォークリフトが2台の想定になっているが、野球場は広いため、外で荷物を受け、施設内に運搬するのは、リフトの動線が非常に長く相当な時間がかかる。荷

物を受け入れる時間と積込、搬出を同時に行う場合、リフトが1台ずつないと対応できない。長い動線を消すためにはトラックを中に入れ、ポイントごとに積み下ろしを行い、一方通行で出す方が効率が良い。

- 外で積んだパレットを乗せ換えて施設内を走れるようなトラックを用意するか、フォークリフトの台数を増やすなどしなければ、フォークリフトは10 km～15 km/h と遅いので、何回もピストン運行するのは、災害規模にもよるが、物量を捌く時間を考えると現実的ではない。
- 一番多く納品されるのは水で、水の置き場をどこにするか決めておけば、フォークリフトは最終の積み下ろしに使うのでそこまで台数は必要ないと思う。また、車の動線を作り、中のレイアウトを考える運用で事足りると思う。

[その他]

- マニュアル内に地図の掲載がないことに違和感がある。物資輸送時に大体の位置関係は把握できた方がよい。
- 物資供給マニュアル素案に店舗等の再開予定の確認の項目があるが、被害があった店舗の再開予定を札幌市に情報共有すれば札幌市からも市民やマスコミに共有発信されるのか。

▶ これまでの検討会での意見から、小売事業者の店舗を再開することが第一で、それが地域の安全安心につながると認識している。今後、情報提供が可能か検討していきたい。